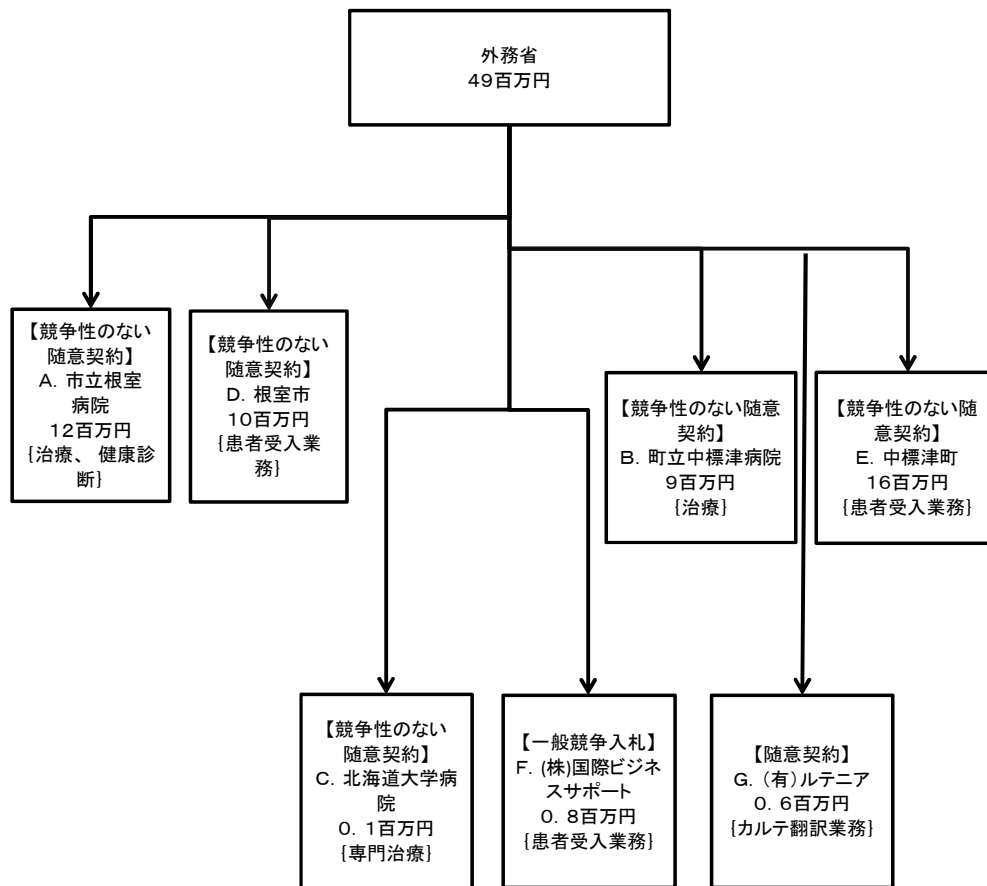


平成23年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	北方四島住民支援(患者の受入等)			担当部局庁	欧州局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度開始			担当課室	ロシア課			課長 岡野 正敬	
会計区分	一般会計			施策名	I-4 欧州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第四項			関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	北方四島住民にとって真に人道的に必要な支援である患者の受入事業を行うことにより、四島住民の我が国に対する信頼感を醸成し、もって平和条約締結交渉のための環境整備に資する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	北方四島から受入れ要請のあった四島在住のロシア人患者のうち、受入れ可能な患者を北海道の医療機関(主に根室管内の病院(市立根室病院、町立中標津病院))で受け入れ、必要な検査、治療及び投薬等を行う事業。受入患者は四島交流使用船舶に便乗する形で来訪し、受入先病院において一定期間入院し、検査、治療等の診療及び必要な投薬を受け、退院後に四島交流船舶で帰島する。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
			当初予算	40	40	49	46	44	
			補正予算	-	-	-			
			繰越し等	-	-	-			
	計		40	40	49				
	執行額		44	36	49				
	執行率(%)		109%	90%	101%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	成果目標: 四島住民の我が国に対する信頼感醸成、平和条約締結交渉のための環境整備 成果実績: 事業の着実な実施(受入れ患者数)			成果実績	人	20	16	20	
				達成度	%	91	80	125	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	北方四島在住患者の受け入れ回数(年4回。1名約2週間から1ヶ月の入院又は通院)。北方四島在住者の健康診断実施回数。			活動実績 (当初見込み)	回 (受入れのみ)	4	4	4	-
単位当たりコスト	(2,350千円/患者1名)			算出根拠	健康診断の予算が1,863千円であることを踏まえ、差額46,993千円を受入れ患者1名当たりで計算。				
平成23年度 (単位:千円)予算内訳	費目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	治療諸経費		22,071	22,071					
	受入諸経費		21,177	19,194					
	健康診断		2,072	2,072					
	職員旅費		402	414					
計		45,722	43,751						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	上記のいずれの項目も適正に管理・執行されている。 治療に立ち会う通訳からの日報の提出を義務づけており、患者の治療状況の把握に努めている。また、四島住民の健康診断においては、当職員が実施先の病院に赴き実施現場の状況把握や指導を行っている。なお、何れの事案においても請求に係る証拠の写しの提出を求めている。支出先の把握に努めている。 四島側は本件事業を非常に高く評価しており、事業を拡大するよう要請が寄せられていること、また、本件事業は北方四島住民支援事業の中心的事業であり、北方四島住民支援事業が平和条約締結交渉のための環境整備にとって重要な意義を有していることに鑑み、今後は現地のニーズをより正確に把握し、一層の効率的な治療体制を整備できるよう努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	事業見直し、単価見直し等による減		
縮減(事業見直し、単価見直し等による減)			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.市立根室病院			E.中標津町		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
その他	治療、入院費、健康診断	12	その他	旅費、付添人宿泊費、通訳謝金、諸経費	16
計		12	計		16
B.町立中標津病院			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
その他	治療、入院費	9			
計		9	計		0
			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.根室市			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
その他	旅費、付添人宿泊費、通訳謝金、諸経費	10			
計		10	計		0

支出先上位10者リスト

A.市立根室病院

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	市立根室病院	患者治療(第1回)	2	随意契約	
2	市立根室病院	患者治療(第2回)	3	随意契約	
3	市立根室病院	患者治療(第3回)	2	随意契約	
4	市立根室病院	患者治療(第4回)	4	随意契約	
5	市立根室病院	健康診断検査	1	随意契約	
6					
7					
8					
9					
10					

B.町立中標津病院

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額	入札者数	落札率
1	町立中標津病院	患者治療(第1回)	2	随意契約	
2	町立中標津病院	患者治療(第2回)	3	随意契約	
3	町立中標津病院	患者治療(第3回)	2	随意契約	
4	町立中標津病院	患者治療(第4回)	2	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.北海道大学病院

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額	入札者数	落札率
1	北海道大学病院	患者治療(第3回)	0.1	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.根室市

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額	入札者数	落札率
1	根室市	患者受入支援(第1回)	1	随意契約	
2	根室市	患者受入支援(第2回)	3	随意契約	
3	根室市	患者受入支援(第3回)	2	随意契約	
4	根室市	患者受入支援(第4回)	3	随意契約	
5	根室市	健康診断受診支援	0.5	随意契約	
6					
7					
8					
9					
10					

E.中標津町

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額	入札者数	落札率
1	中標津町	患者受入支援(第1回)	3	随意契約	
2	中標津町	患者受入支援(第2回)	5	随意契約	
3	中標津町	患者受入支援(第3回)	4	随意契約	
4	中標津町	患者受入支援(第4回)	3	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.(株)国際ビジネスサポート

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額	入札者数	落札率
1	(株)国際ビジネスサポート	患者受入支援(第3回札幌)	0.8	2	74
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

G.(有)ルテナ

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額	入札者数	落札率
1	(有)ルテナ	カルテ翻訳	0.8	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					